

# 裏金政治の大そうじ

金権腐敗をトコトン追及できる  
日本共産党の躍進で!

裏金の原資=企業献金はもちろん、  
政党助成金も受けとらない日本共産  
党を躍進させ、腐敗政治をもとから  
断ちましょう。

石破派も裏金!

自民党ぐるみ  
暴いたのは「赤旗」

日本ジャーナリスト会  
JCJ大賞  
受賞

一緒に  
変えましょう

# 「自民党政治」こう変える

## 2 大企業・大金持ち優遇はもう終わり 国民のくらし 最優先の政治に チェンジ

政府の調査でも「生活が苦しい」は6割にも——  
日本共産党は、大企業と大金持ちばかり優遇する  
「自民党政治」にまっこうから対決します。

### 賃上げ&自由時間

- 中小企業への直接支援で、最低賃金を時給1500円(手取り月20万円程度)に
- 労働時間を「1日7時間、週35時間」めざす  
賃金が物価に追いつかず、ヨーロッパの主な国より年300時間も長い労働時間…。賃上げと一体に、労働時間を「1日7時間」に短縮します。  
人間はただ働いて、食べて、寝るだけの存在ではありません。余暇や趣味、家族との時間を楽しみ、社会活動にとりくむための「自由な時間」があってこそ、本当に豊かな人生といえるのではないのでしょうか。

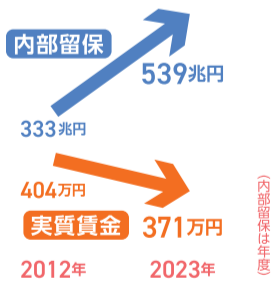
### 年金・介護・医療

- 年金支給を物価高騰にあわせてアップ
- 介護保険の国の支出をふやす(国庫負担率を10%引き上げる)
- 高齢者の医療費負担増ストップ

ふえない年金、受けられない介護サービス、重すぎる医療費負担——高齢者に冷たい政治は、現役世代にも負担と不安を広げています。すべての人を大切にする政治へ、「社会保障の予算をふやせ」と声をあげましょう。

若い世代が今一番欲しいもの  
1位 お金  
2位 時間  
3位 自由  
博覧会調査レポート(2024年7月)

大企業の内部留保に  
時限課税で10兆円  
中小企業支援の財源に



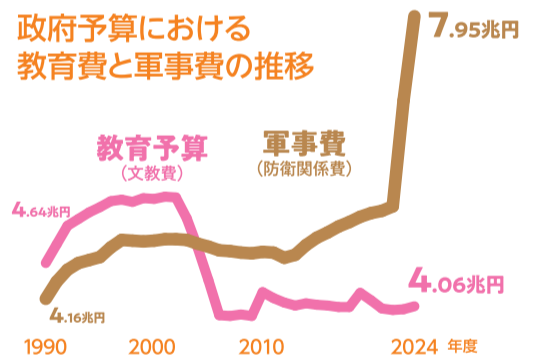
## 日本共産党

日本共産党オフィシャルサイト



### 学費

- 国公立の学費値上げストップ
- 学費はゼロをめざし、今すぐ半額に
- 入学金は廃止、給付中心の奨学金に



### 消費税

- 消費税ゼロをめざし、まず5%に減税
- インボイスは廃止!

### 農業

- 食料自給率を、まず50%に
- 価格保障と所得補償で農家を支える

## 国民が声をあげれば政治は動く

ベルギーの最低賃金は月33万円、フランスは1カ月のバカンス、週35時間労働を実現しています。国民が声をあげ、労働組合がたたかった成果です。日本でも声をあげ、たたかうことで、サービス残業の規制をはじめ前進させてきました。これからも、いっしょに声をあげていきましょう。

制度  
解説

衆議院選挙は小選挙区と  
比例代表と2回投票します。

小選挙区は「候補名」  
をお書きください。

比例は「政党名」  
をお書きください。

※候補者名では  
無効になります



軍事費2倍、長射程ミサイル、武器の輸出解禁、集団的自衛権容認…

安倍・菅・岸田3代の政権は、憲法9条のもとで歴代政権も「できない」といつてきたことを次々と強行。石破首相は、「アジア版NATO」「核共有」とまで…。

「日米同盟」の4文字に「思考停止」でいいのか

この悪弊が日本の政界をおおっています。沖縄の米兵の性犯罪を隠蔽、核兵器禁止条約に背…、こんな「自民党政治」を続けていいのでしょうか。

国際平和会議「今こそ外交を！」で発言する志位和夫議長=2024年8月31日、ドイツ・ベルリン

3 軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりストップ 憲法9条を生かした平和外交を推進

私たちは軍事同盟の強化に反対です。では、どうやって平和を守る？ 答えは東南アジアにあります。

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、「紛争の平和的解決」を義務づけた条約を互いにむすび、東アジア全体を戦争の心配のない地域にしていこうという構想をもち、アメリカ、中国、日本などに働きかけています。

日本共産党は、「東アジア平和提言」を提案し、ASEANと協力して、憲法9条を生かした平和外交をすすめるために、国の内外で行動しています。



ASEAN本部、インドネシアを訪れた志位和夫委員長(当時)と田村智子副委員長(当時)=2023年12月

日本共産党の野党外交 軍事ブロックNO! 核兵器禁止条約YES!

「東アジア平和提言」を掲げてアジア、欧州3カ国を訪問し、連帯ひろげる

イギリス労働党前党首ジェレミー・コービン氏と握手する志位議長=2024年8月30日、ベルリン



「服従しないフランス」のメランション代表と会談する志位議長=2024年9月6日、パリ

4 石炭火力も原発もゼロに 気候危機打開2030戦略を提案

- 省エネ・再エネの大拡大で2030年までにCO2を6割削減
- 原発再稼働許さず、石炭火力は2030年までに廃止



賃金格差の公表、痴漢対策の前進

ジェンダー平等のムーブメントに連帯

- 選択的夫婦別姓をただちに実現
- 生涯1億円の男女賃金格差を是正

「共産党の名前がちょっと…」というみなさん

「人間の自由」が豊かに花開く 共産主義の一番の目的はここに 있습니다



気候危機、格差拡大… 利潤第一主義からの自由

もうけさえできれば、「後は野となれ山となれ」で、労働者の生活や地球がどうなろうとおかまいなし——社会主義・共産主義では、気候危機、格差拡大など「利潤第一主義」の害悪から人間は自由になります。

「自由な時間」で 人間の全面的な発展ひらく

資本主義社会では働く人のお金やモノだけでなく、「自由な時間」=人間にとっての真の富が奪われています。未来社会では、労働時間がぐんと短くなり、すべての人が十分な「自由な時間」を持ち、自分の中の可能性を豊かに花開かせることができます。

世界に例のない 発達した資本主義国からの変革

日本では「高度な生産力」「民主主義と自由」「豊かな個性」が実現した発達した資本主義から出発して社会主義へと進みます。経済発展が遅れ、議会も民主主義も経験することなく革命をおこした旧ソ連や中国での「人権抑圧」が、日本で再現することはありえません。

比例は日本共産党